

沖縄振興特定事業推進費 (内閣府政策統括官(沖縄政策担当))

令和7年度予算額 95.0億円
(令和6年度予算額 85.0億円)

趣旨・目的

- 沖縄振興特別推進交付金（ソフト交付金）は、県及び市町村が事業を計画的・継続的に実施するための財源として、客観基準に基づき、毎年度、県及び市町村に安定的に配分されるものであるため、多様な地域課題・政策課題への迅速・柔軟な対応が困難なケースもあり得ます。
- 沖縄振興特定事業推進費は、このようなケースに備え、ソフト交付金を補完し、
 - ・機動的に事業を推進するための財源として、臨機応変な財源捻出が困難な市町村が実施する事業への支援
 - ・市町村が認定する公共性を有する事業を推進するための財源として、市町村と密接に連携する民間事業者が実施する事業への支援を行います。

事業概要

- ◆補助の根拠：予算補助
- ◆補助対象者：市町村
市町村と密接に連携して取り組む民間事業者
- ◆補助率：8/10
- ◆補助対象事業：ソフト交付金の対象事業（沖縄の振興に資する事業及び沖縄の特殊事情に起因する事業）のうち、以下の要件を満たすもの

市町村補助金

① 機動性要件（注）

（多様な地域課題・政策課題に対応するため迅速・柔軟に実施する必要がある事業等）

民間補助金

① 公共性要件

（多様な地域課題・政策課題に対応するための公共性を有する事業等）

先導性要件

（他の市町村にも広げていくことが望ましい事業）

② 又は

広域性要件

（事業の効果が当該市町村にとどまらず広域に及ぶと見込まれる事業）

先導性要件

（他の市町村にも広げていくことが望ましい事業）

② 又は

広域性要件

（事業の効果が当該市町村にとどまらず広域に及ぶと見込まれる事業）

資金の流れ

補助金

補助率 (8/10)

●各市町村

●民間事業者
(市町村と密接に連携)

注) 複数年度にわたる事業については、初年度は要件①②を満たすものとし、2年度目以降は要件②を満たすもの。

ワーケーション
拠点施設の整備
(名護市)

R 6 交付決定額 : 7.1億円



産業基盤の効用拡大
による企業立地の実現
(うるま市)

R 6 交付決定額 : 0.5億円



金融・IT産業等
集積施設の機能強化
(名護市)

R 6 交付決定額 : 0.3億円

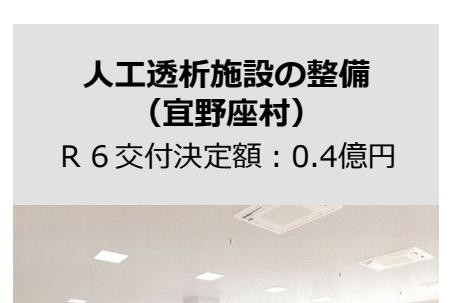
令和6年度における沖縄振興特定事業推進費の活用事業例

R 6 年度交付決定額 : 79.7億円 (45事業)



西表島
世界遺産センターの整備
(竹富町)

R 6 交付決定額 : 1.5億円



人工透析施設の整備
(宜野座村)

R 6 交付決定額 : 0.4億円



億首川マングローブ林の
持続的保全の推進
(金武町)

R 6 交付決定額 : 0.2億円



国宝関係資料等
展示・収蔵施設の整備
(那覇市)

R 6 交付決定額 : 0.2億円



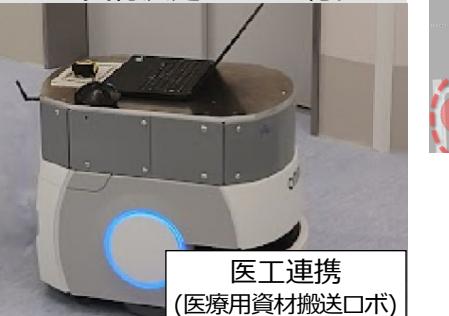
奥武山公園
多目的屋内運動場の整備
(那覇市)

R 6 交付決定額 : 0.1億円



異業種連携による
事業創出モデルの構築
(カサイエレック株式会社)

R 6 交付決定額 : 0.1億円



沖縄黒糖パウダー加工
による需要開拓の実証
(沖縄県農業協同組合)

R 6 交付決定額 : 1.3億円



ICTを活用した働き盛り
世代の健康増進体制構築
(沖縄セルラー電話株式会社)

R 6 交付決定額 : 0.7億円



多様魚種陸上養殖と
人材育成基盤の構築
(株式会社紅仁)

R 6 交付決定額 : 4.4億円



国際通り情報発信基盤
(沖縄振興エリアマネジメント
推進共同体)

R 6 交付決定額 : 3.7億円



与那原マリーナでの
波力発電の普及推進
(NPO法人日本波力
発電普及推進協会)

R 6 交付決定額 : 0.2億円



沖縄の国際競争力強化
持続的発展に向けた調査
(GW2050PROJECTS
推進協議会)

R 6 交付決定額 : 1.6億円



那覇空港と各拠点を
一体として構想

ゼロエミッション型
植物工場の実証
(株式会社エクサ)

R 6 交付決定額 : 0.8億円

